



南ボヘミア大学

University of South Bohemia



チェコ共和国

●学部・大学院生 約13,000人 ●教職員 1,800人
ホームページ <http://www.jcu.cz/>

交流協定締結年月日：2008年11月12日 主管学部：教育学部



国際交流の特色

南ボヘミア大学（チェコ共和国 チェスケ・ブデヨビツェ市）は、教育学部（1948年設立）および農学部（1960年設立）の2学部を基に1991年に設立された大学である。現在では、経済、人文科学、教育学、自然科学、神学、美術、農学など、201の分野で学士、修士、博士課程が設置されている。

交流実績（平成30年度～令和2年度）

年度	H30	H31	R2
受入・派遣			
学生の受入	0	2	0
学生の派遣	2	0	0
研究者・職員の受入	1	1	0
研究者・職員の派遣	1	0	0
オンライン交流参加者 (本学)			0
オンライン交流参加者 (相手機関)			0

教員からの声

多くのため池群を有する自然豊かな南ボヘミアで進展しているグリーンツーリズムは、ヨーロッパ各地から多くの観光客を引きつけており、チェスケー・クルムロフなどの世界遺産との組み合わせにより、観光資源のさらなる開発の重要性が明確になってきました。

EU圏における教育研究のグローバル化の実態とその変化について深く知ることは、アジアの中の日本の高等教育の将来を見据える上でも重要です。学術交流協定の締結により、双方の大学にとって、新たな教育研究の進展に多大な効果が期待されています。

香川大学名誉教授 村山 聡

学生からの声

私は、春休みに1ヶ月ほど南ボヘミア大学に留学し、チェコ共和国の文化を体験したり、日本の文化の紹介をしたりしました。私はこの留学を通して、生き抜く力を学べたと思います。留学中は先生が最終日まで引率してくださったり、友達とずっと一緒にいたりする形ではないので、自分で行動しないと何もできません。思ったこと、感じたことをうまく表現すること、自分で自分の予定や体調を管理すること。慣れない土地で慣れない言語でこのようなことをしていくのは時に困難を要することもあります。この経験を通して自分自身と向き合え、日本の良さも実感することができました。芸術において素晴らしい文化を持つチェコ共和国で様々な文化に触れ、新しい感性も養えたような気がします。充実した、かけがえのない1か月をぜひ、1人でも多くの学生に味わっていただきたいです。